

第二次世界大戦と文学

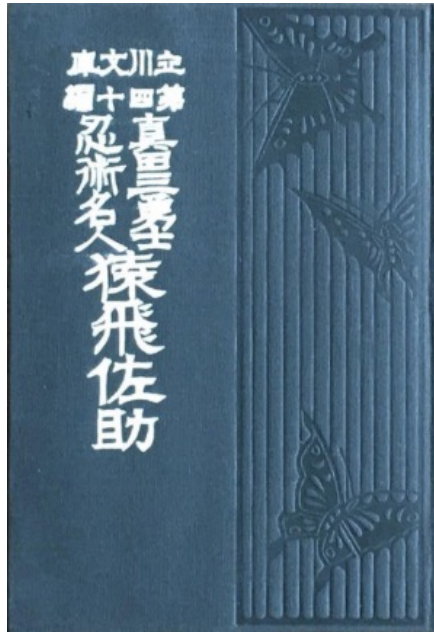
既成文壇
心境小説

プロレタリア
文学

モダニズム
文学

「大衆」文学

大衆小説の起源 講談



立川文庫



1916.6



1949.12

『講談俱樂部』講談社 1911-1962

大衆小説の起源時代もの



中里介山 『大菩薩峠』 1913-1941、都新聞・毎日新聞・読売新聞など



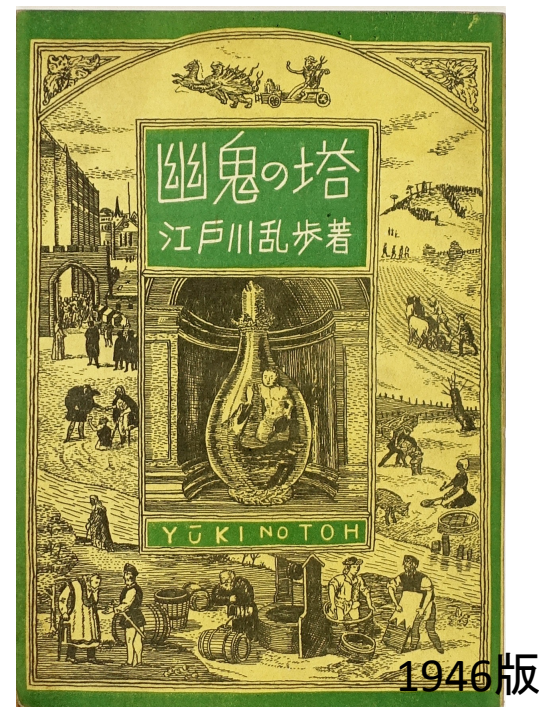
1925年4月号

大衆小説の起源 探偵小説



1934年夏期増刊

1954



1946版

大衆小説の起源 家庭小説



不如帰 絵画葉書



菊地寛『真珠夫人』



『キング』 1915.1-1957.12 講談社

既成
心城

文芸復興

轉向文学

新人作家

「大衆」文学

文芸復興

- 1933.10 『文學界』
- 1933.10 『行動』
- 1933.11 『文藝』
- 1935.3 『日本浪漫派』



プロ文の解体

- 1933.2 小林多喜二虐殺
- 1933.6 佐野・鍋山の転向表明(「共同被告同志に告ぐる書」)
- 1933.10 ナルプ機関誌『プロレタリア文学』終刊



1933.6.10 朝日新聞

横光利一「純粹小説論」『改造』1935.4

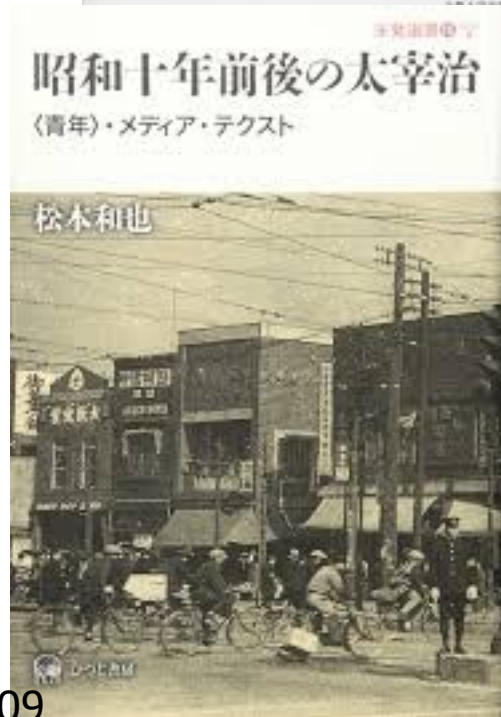
- もし文芸復興というべきことがあるものなら、純文学にして通俗小説、このこと以外に、文芸復興は絶対にありえない、と今も私は思っている。
- 最も高級な文学は、純文学でもなければ、芸術文学でもない。それは純粹小説である。
- ドストエフスキイ：偶然＋感傷性（通俗小説の特徴）
- 新しいリアリズムの問題
- 四人称の発明：人としての眼と、個人としての眼と、その個人を見る眼と……なお且つ作者としての眼
- 人間の外部 内部の思考 中間に自意識



大澤聡『批評メディア論——戦前期日本の論壇と文壇』2015

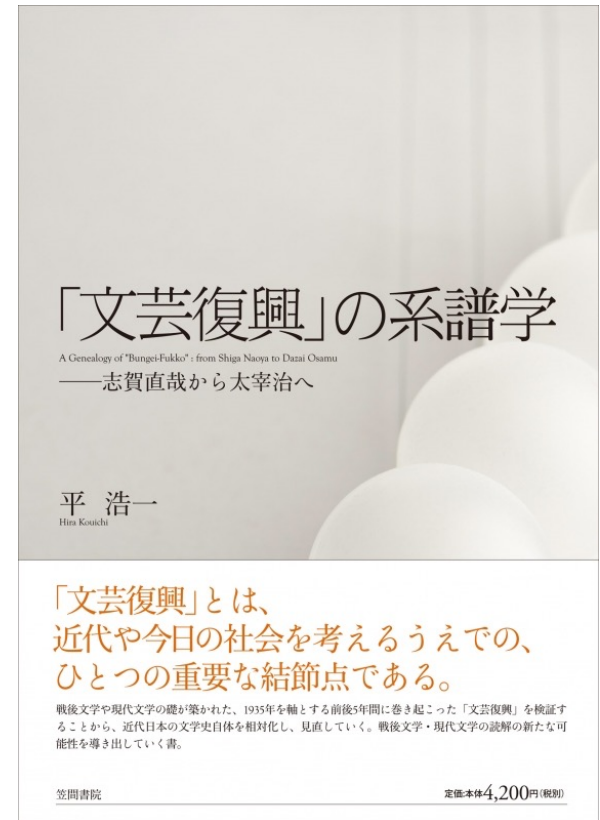


2015



2009

松本和也



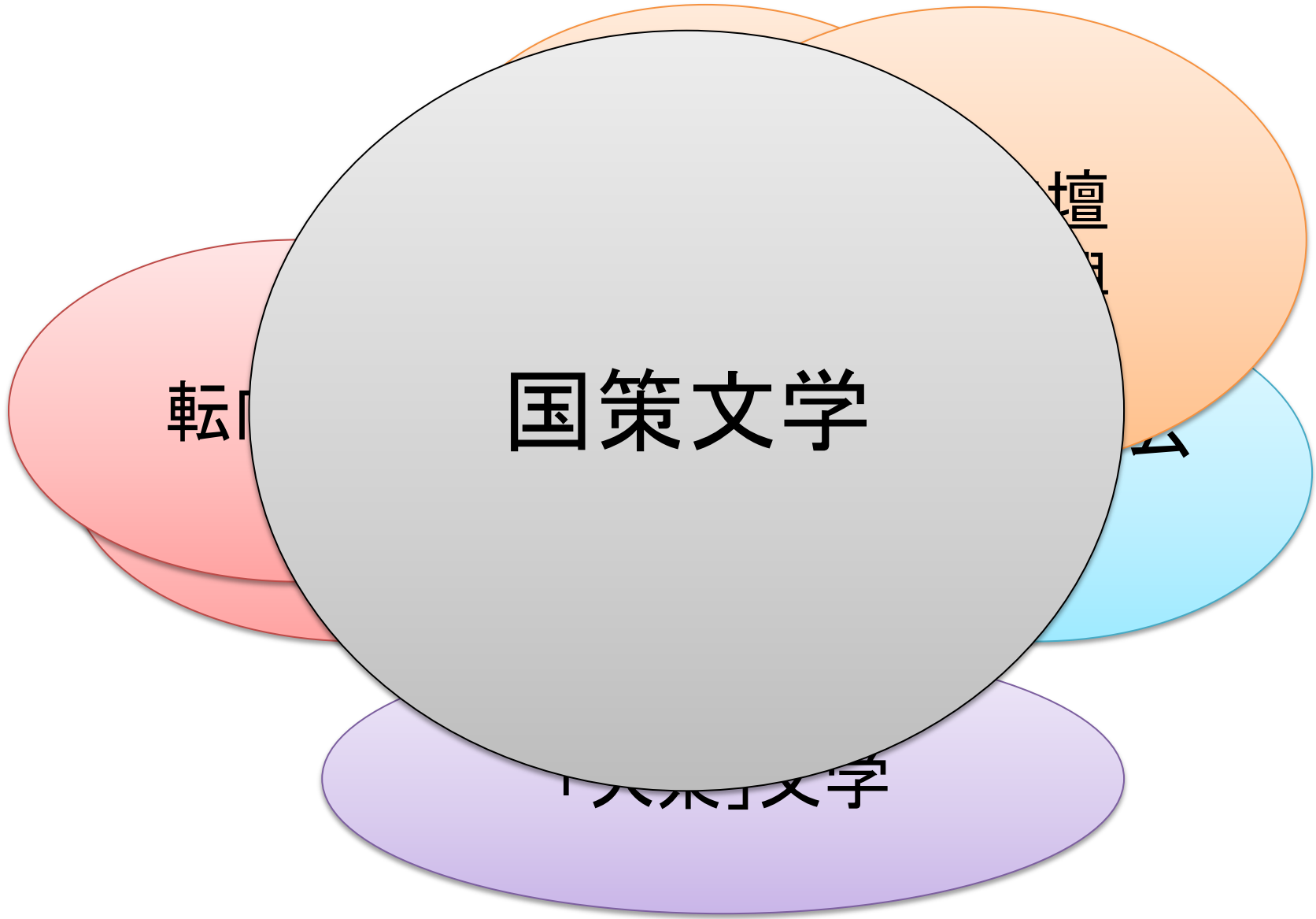
平浩一『「文芸復興」の系譜学』、2015

国策文学

転

壇

「六本」文学

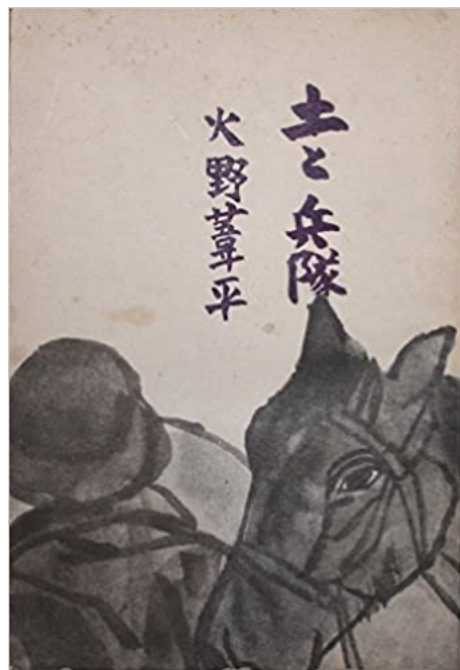




1938



1939



1938



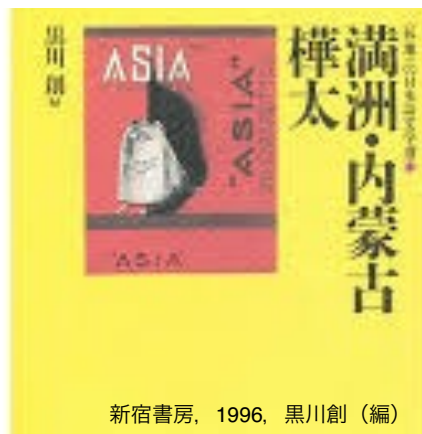
五味淵典嗣、2018



新宿書房, 1996, 黒川創 (編)



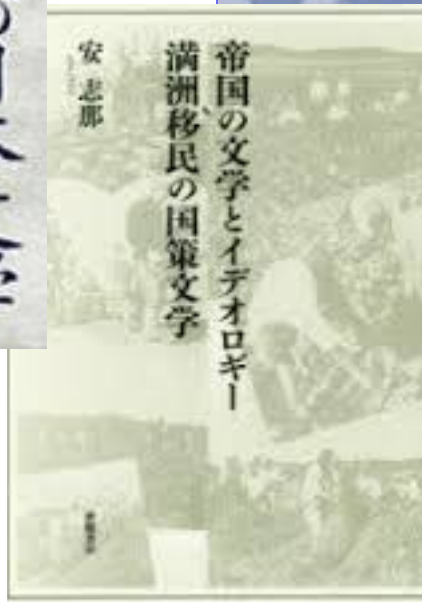
新宿書房, 1996, 黒川創 (編)



新宿書房, 1996, 黒川創 (編)



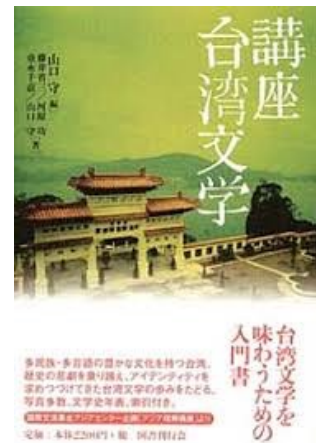
筑摩書房, 1994, 川村湊



世織書房, 2016, 安志那



文藝春秋, 1997, 川村湊



まとめ

- 大衆文学
- 時代もの、探偵小説、家庭小説
- プロレタリア文学：弾圧によって解体
- 1935年前後の多面的変化
- 戦時：国策文学